

飯山市防災会議 会議概要

1	会議名	令和6年度(2024年度) 飯山市防災会議
2	日時	令和7年(2025年)1月31日(金) 9:30~10:30
3	会場	市役所4階 全員協議会室
4	委員出席者	千曲川河川事務所長(代理出席)、北信森林管理署長、 陸上自衛隊 第13普通科連隊第3中隊長、 北信地域振興局長(代理出席)、北信建設事務所長(代理出席)、 北信保健福祉事務所長(代理出席)、 飯山警察署長(代理出席)、飯山市議会議長、 飯山市議会総務文教常任委員長、 飯山市区長会協議会長、飯山市消防団長、 中部電力パワーグリッド株式会社飯山営業所長、 東日本電信電話株式会社長野支店長野災害対策室長、 東日本旅客鉄道株式会社飯山駅長、 岳北消防本部消防長、飯山商工会議所女性会長、 飯山市長、副市長、教育長、総務部長、民生部長、経済部長、 建設水道部長、教育部長 (欠席:飯山市赤十字奉仕団委員長、飯山市民生児童委員協議会長、 長電バス株式会社飯山営業所長、飯山市保健補導員協議会長、文化振興部長)
5	事務局出席者	危機管理防災課長、防災消防係長、防災消防係員

協議事項等

1	開会(進行:危機管理防災課長)
2	辞令交付(机上交付)
3	会長あいさつ (会長 飯山市長) 本日の防災会議は、長野県地域防災計画の修正等に伴う飯山市防災計画の修正案について協議していただく。また、報告事項として、今年度の市の防災行政の取り組みについて報告させていただく。 市の防災対応の一層の充実を図るため、ご協議の程をお願い申し上げます。
4	飯山市地域防災計画・飯山市防災会議について 【資料1】 (防災消防係員) ※ 資料1を説明
5	地域防災計画修正に係る事前協議等の経過

(防災消防係員)

6 協議事項

(1) 飯山市地域防災計画修正案について 【資料2】

(防災消防係員)

※資料2で主な修正内容を説明

(会長 飯山市長)

質問、意見ございますか。

(委員)

長周期地震動階級以外にも階級はあるのか。

(事務局)

長周期地震動階級以外の階級はありません。

(2) その他

(会長 飯山市長)

その他について、特段事務局からは無いようですが、ご意見等あればお願いしたい。

(委員)

市民へのパブリックコメントについて、どんな内容を提示し、どんな意見を募る目的なのか。

(事務局)

今回の会議で配布した資料をお示しし、意見を募りたい。計画の修正以外のご意見もあるかと思うが、計画に反映できるものは反映していきたい。

(委員)

避難所開設に関する物資について全体で何人分あるのか。また、現在報道もされているが、飯山市の下水道の管渠について、大丈夫なのかどうか教えていただきたい。

(事務局)

避難所開設に関する物資の備蓄については、飯山市災害備蓄計画を洪水時の避難所を対象に作成し、3,000人が避難をする想定に必要な物資の備蓄を進めている。全ての物資について3,000人分を備蓄するものではなく、簡易ベッドなどは高齢者の皆様が優先的に利用する想定で必要数を備蓄する計画を進めている。

(委員 建設水道部長)

下水道事業については、各施設の調査や財政的な面などを検討しながら、事業計画を作

成し、事業を行っている。計画の中で、今後耐用年数を迎える管渠などの施設について、計画的に更新を進めていく。

(会長 飯山市長)

それでは、協議事項は以上とさせていただきます。

7 その他

令和6年度(2024年度)の飯山市の防災行政の取り組みについて(報告)

(防災消防係員)

※資料の内容を説明

(委員)

飯山市と災害時の協定を結ばせていただいているが、実行しないと意味がない。今後具体的な実行に向けて協議させていただきたいのでお願いしたい。

(事務局)

大変ありがたいご提案をいただきありがとうございます。早急にご協議させていただきたい。

(委員)

能登半島地震での職員派遣について、県との調整はどのようにしていたのか。

(事務局)

発災直後、各種協定を締結している団体へ市が単独で対応しました。その後は県の調整により対応した。

(委員)

発災直後は単独で動いたとのことだが、各自治体個別での対応は問題はなかったのか。

(事務局)

現場の状況が分からなかったので現地の状況を見ることは重要だったと思う。その後、物資の支援について各市町村の取組として行われていた。

8 閉会(10:30)